

経営方針

■ 経営基本理念

地域社会の発展に貢献する

■ 経営ビジョン

地域に寄り添い、お客さまと強い絆で結ばれた南信州の価値向上に貢献する金融機関

■ 行動指針

- ① 金融を通じて中小企業の発展と住民の生活向上のために心から奉仕する。
- ② 役職員は常に一体となって健全かつ積極的な経営に努める。
- ③ 職員の生活向上を図り明るく朗らかな職場を築く。

■ 当金庫の経営の考え方

● 狭域高密度経営

預金・貸出金の残高が多いことが必ずしも経営の健全性に結びつかないことが明らかになっています。
当金庫は定められた営業範囲の中で、さらに地域に密着し、独自の金融サービスをより充実させていく所存です。

● 健全・効率経営の継続

厳しい経済環境のもと、当金庫がこれまで標榜してまいりました健全・効率経営に今後も努めてまいります。

● 基本的な経営姿勢

当金庫は、経営理念に基づいて役職員の行動指針を定め、当金庫が目指す姿を経営ビジョンとして描いています。
大きく変化する金融環境のもと原点に立ち返って、地域協同組織金融機関としての使命を再確認しています。

● 真に存在感のある信用金庫でありつづける

数字が表す以上に、地域のみなさまに「頼りがいのある金融機関だ」といわれるよう努力してまいります。

■ 当金庫の主な事業

● 預金業務

当座預金、普通預金、貯蓄預金、通知預金、定期預金、定期積金、別段預金、納税準備預金、非居住者円預金、譲渡性預金等

● 貸出業務

手形貸付、証書貸付、当座貸越、手形の割引(でんさい割引含む)

● 為替業務

内国為替業務、外国為替業務

● 証券業務

有価証券投資業務、公共債の引受・販売、私募債の引受、投資信託の販売等

● 保険募集業務

年金保険、終身保険、がん保険、医療保険、火災保険、傷害保険等

● 代理業務

日本銀行、日本政策金融公庫、信金中央金庫、住宅金融支援機構等

● その他

債務保証、貸金庫業務、公金取扱業務、電子債権記録業に係る業務、確定拠出年金業務、企業等の経営改善支援、信託契約代理店業務等

りんご宣言

明るく(赤く)、まあるく、
密度(蜜度)高いサービスを
お客さまにお届けします



■ 明るいおもてなし

- お客さまの心に寄り添い、みずみずしい笑顔でお迎えます。

各店舗・本部各部で「CS(お客さま満足度向上)宣言」を明示し、お客さまにより満足してご利用いただける金融機関を目指して日々取り組んでいます。

■ まあるいお付き合い

- お客さまにずっと愛されるよう、心のつながりを大切にします。

お客さまに愛され続ける金融機関となるために、窓口や訪問先などでお客さまの何気ない「つぶやき」を集める取り組みを行っています。お客さまの「つぶやき」は各店から本部へ集められ、金庫全体で共有しています。お客さまの温かいお言葉に元気をいただいたり、日々の改善に活かしたりしています。

■ 密度の高い金融サービス

- お客さまの身近で頼りになる存在であるために、一人ひとりが学び続けます。

職員が選択できる学習内容を充実させ、お客さまのお役に立てるよう一人ひとりがそれぞれの課題に向けて継続的に学んでいます。

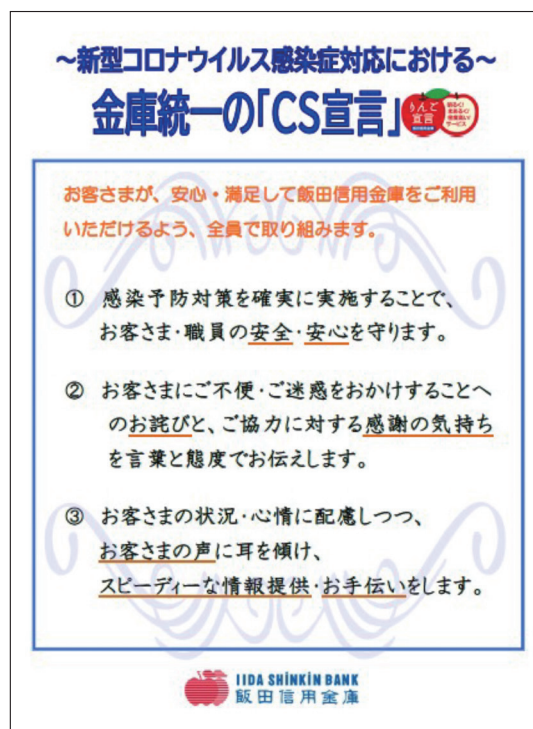
〈活動の一例〉

- ◆金庫統一の「CS(お客さま満足度向上)宣言」
令和2年度は新型コロナウイルス感染症が拡大する中で、職員一人ひとりがどのように行動すべきかの指針を、金庫統一「CS宣言」として明示し、1年間取り組みました。
今後も確実な感染症対策によりお客さまに、安全に・安心してご利用いただくとともに、お客さまの気持ちに寄り添いながら、お客さまのお話をよくお聴きし、お役に立てるよう取り組んでまいります。

- ◆「CSハンドブック」
「りんご宣言」の礎となる「期待する人材像」に向かって、CS日本一を目指す具体的な行動を起こしています。
「CSハンドブック」は、その行動のために必要な心構え、姿勢、応対、マナーなどを職員向けにわかりやすく解説した冊子です。マナー等で迷うことがあればこの冊子を開き、「りんご宣言」を実践しています。



当金庫作成 職員向け「CSハンドブック」



各店舗に掲示した「CS宣言」ポスター

第8次中期経営計画(2019年度～2021年度)

令和3年度は第8次中期経営計画の最終年度として、引き続き経営計画のテーマに「信用金庫らしさに磨きをかける」を掲げ、コロナ禍の影響を大きく受けているお客さま、特に資金繰りの不安を解消できない事業者や将来の事業継続・承継に悩んでいる事業者を強力に支援するため、「信用金庫ならではの支援力を発揮する」を最重点目標として定め、お客さま支援に注力して取り組みます。

■ 経営ビジョン(2028年のありたい姿)

地域に寄り添い、お客さまと強い絆で結ばれた南信州の価値向上に貢献する金融機関

- 常にお客さまの立場になって考え、行動することで、強い信頼関係が結ばれている。
- 地域の現状をしっかりと把握し、地域の将来の可能性を見据え、地域の発展に寄与する施策を自ら積極的に展開し、南信州の価値向上に貢献している。

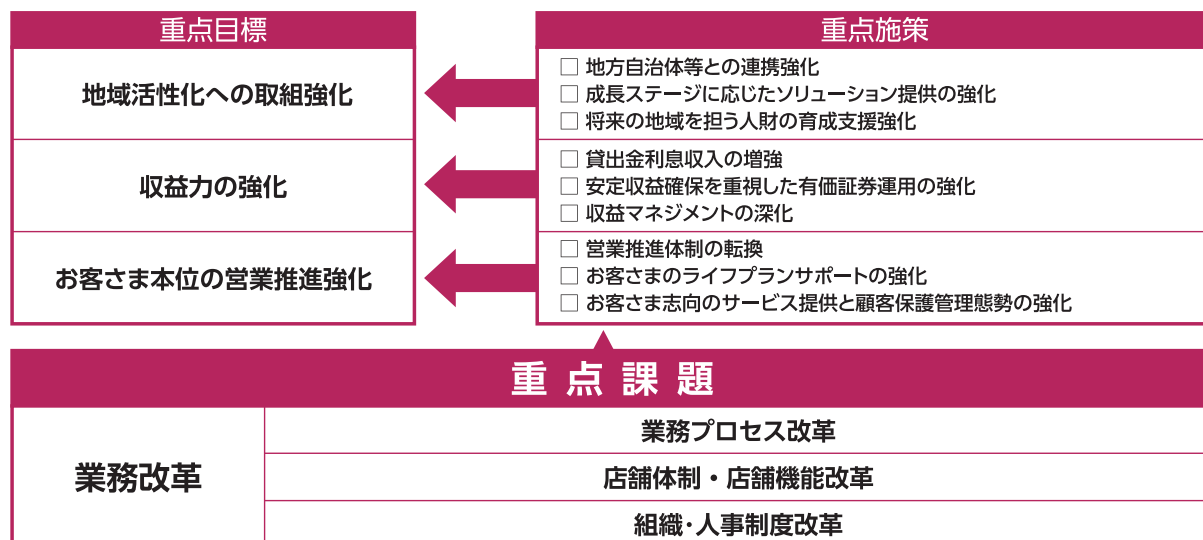
■ 当金庫の経営計画フレームワーク



■ 第8次中期経営計画の概要

「地域活性化への取組強化」、「収益力の強化」、「お客さま本位の営業推進強化」の3つを重点目標とし、これを達成するための9つの重点施策を展開します。

また、重点施策の実効性を高め、重点目標の達成を目指すため、「業務プロセス改革」、「店舗体制・店舗機能改革」、「組織・人事制度改革」の3つの業務改革を着実かつ確実に遂行します。



※業務改革は、重点施策を実行し、重点目標を達成するために不可欠となる重点課題と位置づけます。

SDGsへの取り組み

■ 飯田信用金庫「SDGs宣言」

令和元年11月15日、当金庫はSDGs宣言を策定・公表しました。
 「SDGs取組目標」には、環境・社会・ガバナンスの3側面から50項目の目標を掲げています。
 今後もSDGs関連情報を積極的に発信し、お取引先企業の取り組み支援にも注力してまいります。



当金庫は、2015年9月の国連サミットで採択された「SDGs(持続可能な開発目標)」を日々の活動に結び付け、「地域に寄り添い、お客さまと強い絆で結ばれた南信州の価値向上に貢献する金融機関」という経営ビジョンのもと、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

飯田信用金庫 理事長 小池 貞志

Environment(環境)

環境負荷削減の取り組み

- ・EMS(環境マネジメントシステム)による環境保全活動
- ・タブレットを使用した会議、営業活動
- ・出資証券の電子化
- ・カーボンオフセット通帳、再生紙、ペジタブルインクの使用
- ・グリーンボンドの購入
- ・天竜川水系環境ピクニックへの参加

環境配慮型商品の販売

- ・農業被害等緊急対策資金「畑のお守り」
- ・各種ローンのWEB申込
- ・エコ住宅金利優遇
- ・家畜疾病経営維持資金
- ・省エネに係る利子補給金の取り扱い
- ・自然エネルギー融資商品の利用推進
- ・再生可能エネルギー事業者への貸出

Social(社会)

地域貢献活動

- ・災害備蓄品配備
- ・株主配当品の養護施設への継続的寄附
- ・「3010(食品ロス削減)運動」の推進
- ・災害用食糧の備蓄
- ・特別養護老人ホームボランティアの実施
- ・AED全店配置
- ・「信用金庫の日」募金
- ・スポーツ、教育、文化関連事業への協賛

地域密着金融

- ・AML/CFTの実践、特殊詐欺防止対策
- ・アグリパートナー/アグリパートナーⅡ(農業融資の拡大)
- ・医療、福祉関連分野の融資推進
- ・SDGs私募債受託による教育機関向けの寄附
- ・教育資金利子補給制度への協力
- ・南信州地域活性化事業「三つ星プロジェクト」
- ・起業、創業、M&A、事業承継支援
- ・クラウドファンディング応援サイト「collabo」の運営
- ・認定支援機関としてものづくり補助金を推進
- ・長野県の地域再生計画による支援
- ・自金庫アドバイザーによる経営相談
- ・長野県建築士会との連携協定
- ・地方版総合戦略への参画
- ・リニア周辺施設に対する融資促進

人材育成

- ・認知症サポーター資格の取得
- ・中学生、高校生向けインターンシップ、金融教育の実施
- ・チャレンジする職員の養成
- ・女性職員を中心としたマネーアドバイザー制度の運用
- ・女性応援セミナー「キ★ラ★リ」の実施
- ・女性の働きやすい職場環境の整備と女性職員の活躍推進

Governance(ガバナンス)

内部管理態勢の充実

- ・統合的リスク管理態勢
- ・コンプライアンス徹底態勢
- ・総代会制度

お客さま満足度向上の取り組み

- ・お客さまアンケートの実施
- ・お客さまサービス係の設置
- ・紛争解決措置態勢

積極的な情報発信

- ・ディスクロージャー誌の発行
- ・リニアレポートの発信
- ・飯伊地区「産業経済動向」の発行

長野県SDGs推進企業登録制度

事業活動におけるCO₂排出量の削減

- ・2019年から2030年でCO₂排出量を13.5%削減します(パリ協定の目標に従い、2013年から2030年で26.0%削減)

女性の働きやすい職場環境の整備と女性職員の活躍推進

- ・2030年度終了時点で、全課長格以上の職員に占める女性課長格以上の職員の割合を15%にします

創業支援関連融資の実行

- ・2030年度終了までに、創業関連融資を600件実行します(毎年50件)

その他の取り組み

地域のみなさまのために

- ・近隣市町村のSDGsプラットフォーム事業に協力
- ・SDGsREPORTを作成しお客さまに配布
- ・お取引先企業の長野県SDGs推進企業登録を支援

各種機関との連携

- ・三井住友海上火災保険㈱と「SDGsに関する包括連携協定」を締結、SDGs取組セミナーを開催
- ・地方創生SDGs官民連携プラットフォームに加入

職員への啓蒙活動

- ・勉強会の開催、参考図書を全店配付



※SDGsとは(参考:外務省ホームページ)

Sustainable Development Goalsの略称。エスディーージーズ、持続可能な開発目標。2001年に策定されたミレニアム開発目標(MDGs)の後継として、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない(leave no one behind)」ことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル(普遍的)なものであり、日本としても積極的に取り組んでいます。

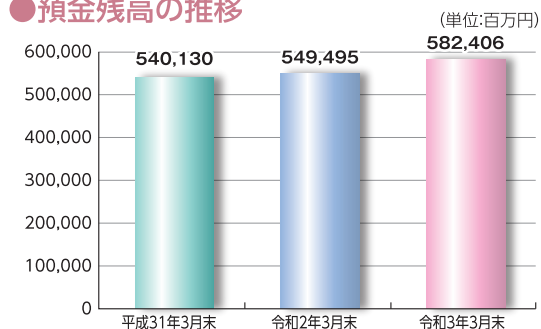
業績ハイライト

金融機関の競合はますます激しくなっていますが、地域のみなさまのご支援により、預金、融資、収益等の各部門で、次のような業績を挙げる事ができました。

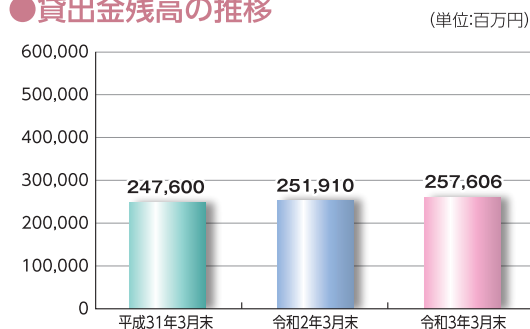
業績は堅調を維持しています。

■ 預金・貸出金の状況

● 預金残高の推移

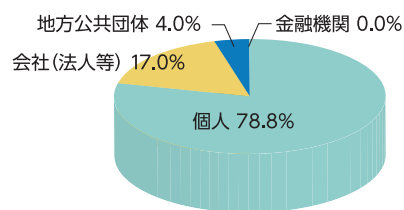


● 貸出金残高の推移



● 預金積金について ▶ 詳細P37

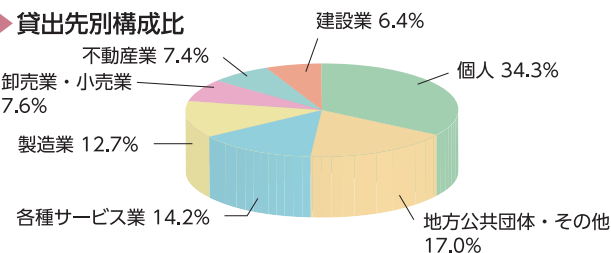
▶ 預金者別構成比



▶ 預金積金残高 **5,824億円**

● 貸出金について ▶ 詳細P38

▶ 貸出先別構成比



▶ 貸出金残高 **2,576億円** ▶ 預貸率^(注) **44.2%**

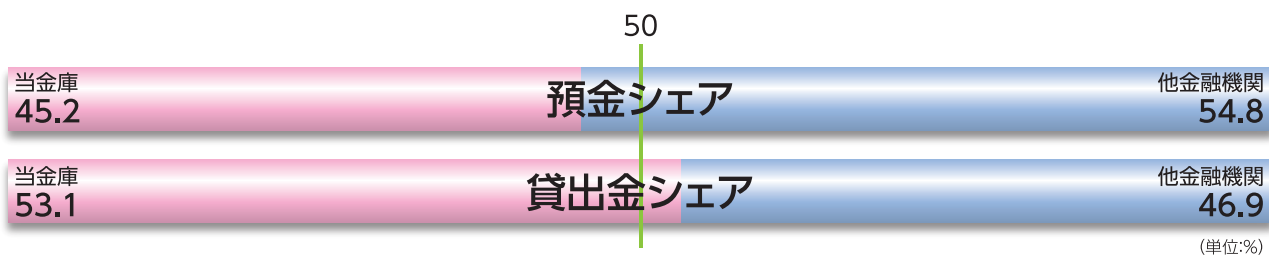
(注) 預金の残高に対する貸出金の残高の割合を預貸率といいます。

預金の期末残高は、5,824億6百万円となり、前期末比329億10百万円、5.98%と大幅増加しました。法人預金は前期末比13.10%増加、個人預金は新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として支給された特別定額給付金の滞留等により前期末比4.22%増加となりました。

貸出金は新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた取引先の資金繰り支援に積極的に取り組んだことにより、一般法人向け融資が伸長するとともに住宅ローンが堅調に推移したことから、期末残高は前期末比56億95百万円、2.26%と増加額、増加率ともに前期を上回りました。

地区内シェアはNo.1。

■ 地区内シェアの状況



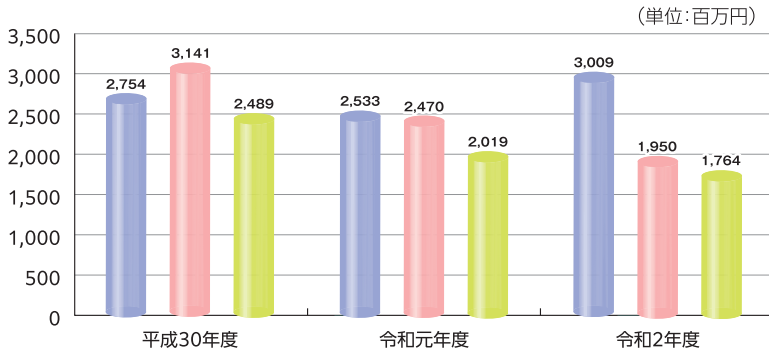
地域のみなさまから厚い信頼をいただき、当金庫の主要営業地区である飯田・下伊那の金融機関(ゆうちょ銀行を除く)内における預金残高シェアは45.2%、貸出金残高シェアは53.1%となっています。(みなみ信州農協は2月末、その他の金融機関は3月末の残高による比較) ※他金融機関は、飯田下伊那地区内の銀行、信用組合、農協における預金、貸出金の合計

安定した収益を堅持しています。

■ 収益の状況

■ コア業務純益 ■ 経常利益 ■ 当期純利益

● 収益の推移



利回りの低下により貸出金利息は減少しましたが、有価証券利息の増加に加え経費が減少したことから、コア業務純益は7期ぶりの増益となりました。一方、信用コストが前期の戻入から繰入に転じたことなどから、経常利益、当期純利益は減益となりましたが、いずれも当初計画を上回ることができました。

有価証券の含み益は328億円。

■ 有価証券の状況

● 保有有価証券の時価情報

(単位:百万円)

		取得原価	時 価	評価差額
保有 有価証券	株 式	7,715	11,489	3,774
	債 券	239,561	258,096	18,534
	その他	34,266	44,832	10,566
合 計		281,543	314,418	32,875

お客さまからお預かりした預金のうち、貸出金に回らない資金は主に有価証券にて運用しています。堅実な資金運用と運用資産の健全化に取り組んだ結果、当期末の有価証券の含み益は、前期末比109億円増加して328億円となりました。これは、信用金庫業界トップクラスの水準です。

自己資本の額は610億円。

■ 自己資本比率(単体)

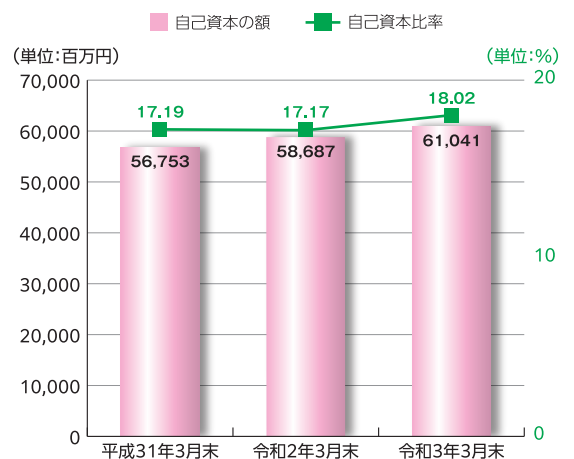
● 自己資本の額・自己資本比率の推移

分子である自己資本の額は、当期純利益17億64百万円を計上したことなどから、前期末比4.01%増加し610億41百万円となりました。

一方、預金の堅調な推移に伴い総資産額が増加しましたが、その内訳はリスク・ウェイトの低い資産が中心であったことから、分母であるリスク・アセットは前期末比0.88%の減少となりました。

この結果、当期末の自己資本比率は、前期末の17.17%から0.85ポイント上昇し18.02%となりました。

引き続き国内基準(4%以上)を大きく上回っており、高い健全性を維持しています。



新型コロナウイルス感染症への取り組み

■ 本業支援

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている企業や個人のお客さまをご支援するため、さまざまな施策を展開しております。今後もきめ細かな訪問活動を通じ、経営改善や資金繰りのご相談に親身に対応してまいります。

新型コロナウイルス感染症で影響を受ける事業者の皆様へ

例えば、こんな課題はありませんか？

- ❑ 売上が減少して困っている。
- ❑ 支払いに支障が出ないか不安。
- ❑ 今はまだ大丈夫だが、これから心配。
- ❑ どんな支援メニューがあるのかわからない。
- ❑ 誰に相談したらいいのだろうか？

早めの相談が大切です。
私たちに遠慮なくご相談ください。

「新型コロナウイルスに関する特別相談窓口」

平日	受付店舗 貸金庫全店舗 受付時間 8:30~18:00
土・日	受付店舗 ロンセンター名古屋 受付時間 9:00~17:00

詳しくは、各お取引店までお気軽にお問い合わせください。

SHINKIN SHINKIN BANK
飯田信用金庫

新型コロナウイルス感染症特別対応

仕送り資金や学校納付金など
無利息・無保証料で
応援します!!

しんきん
教育応援ローン
最長1年間 **利息・保証料 0円**

お申込み期間 令和2年5月18日(月)~令和2年11月30日(月)

ご融資日より最長1年間は無利息、保証料も当金庫で負担いたします。
(ただし、2年以降の返済日より、以下のご融資利率に基づきお利息をご負担いただきます。)

新型コロナウイルスに乗じた犯罪等にご注意ください!

新型コロナウイルスに関連した「特別定額給付金」の手続きなどを装った詐欺にご注意ください。

- ⚠ この手続きのために、飯田信用金庫の職員が(実在する職員名をかたる場合があっても)
- ・ATMに行って操作をお願いすること
 - ・キャッシュカードの受け取りや暗証番号をお伺いすること
 - ・申請手続きを代行すること
- は、絶対ありませんので、ご注意ください。

【詐欺の手口】
役所や金融機関等の職員と名乗り、「特別定額給付金の受給のために必要」と言っており、**口座情報や暗証番号を聞いてきたり、キャッシュカードを取りに来る。**
電話で「新型コロナウイルス対策の助成金が出るので、口座を登録してほしい」と言っており、**店外ATMに誘導して操作させる。**
(営業巧みに誘導して、実際には口座から引き出しさせて振込みを行わせる。)

- 「新型コロナウイルスに関する特別相談窓口」を設置
- 各種制度融資の取り扱い
- 「新型コロナウイルス感染症緊急対応特別資金」を発売
- 「教育応援ローン」の取り扱い
- 全取引先への業況ヒアリング(2回実施)
- 「雇用調整助成金に関する個別相談会」を開催
- 新型コロナウイルスに乗じた犯罪等の注意喚起

4 みんなに 高い教育を 受けて	8 働きがいも 経済成長も	9 産業と技術革新の 基盤をつくろう	11 住み続けられる まちづくりを	16 平和と公正を すべての人に	17 パートナーシップで 目標を達成しよう
---------------------------	---------------------	--------------------------	-------------------------	------------------------	-----------------------------

■ その他の支援等

「地域に寄り添い、お客さまと強い絆で結ばれた南信州の価値向上に貢献する金融機関」の経営ビジョンのもと、「新しい生活様式」の定着と経済活動の両立を図りながら、役職員一丸となって地域を応援してまいります。

新型コロナウイルスから
大好きな地元を守りたい!!

**南信州の飲食店を
応援しよう!**

飯田信用金庫は「南信州・みんなの街、飲食店を応援!」
クラウドファンディングを応援します。

Collabo



しんきん
「新型コロナ対策推進宣言の店」

「新型コロナ対策推進宣言の店」とは、長野県内の経済活動の再開および
商業地帯を回るため、事業者が自ら適切な感染防止策を宣言するとい
う取り組みです。
当金庫が、飯田商工会議所から正式な承認を受けた第1号の事業所として、
以下の対策を実施していることみなさまに公表いたします。

当金庫における感染症対策

- ・全役職員がマスクの着用、手洗い、うがい徹底しています。
- ・毎時検温し、健康状態の把握に努めています。
- ・店内の消毒作業を定期的実施しています。
- ・全てのフロアにおいて、入退館時に手指のアルコール消毒をしています。
- ・併せて、お客さまにもアルコール消毒にご協力いただいています。
- ・飛沫感染を防止するため、営業店の窓口にはアクリル板を設置しています。
- ・本部では同一部署の職員が勤務場所を分散することで、集団感染を予防しています。なお、分散が難しい部署ではホール等の壁を設置しています。
- ・Web会議システムを活用し、大部分の会議をリモート形式で開催しています。

お客さまへのご依頼

- ・ATMコーナーやロビーでは、お客さま同士の間隔を空けてお待ちください。
- ・ロビーの雑誌や玩具等は撤去させていただきます。
- ・お客さまへのお茶等のご提供は控えさせていただきます。
- ・訪問の際には事前にお客さまのご意向を確認しています。
- ・お客さまへのご返却物やお誕生日のプレゼント等を郵送させていただきます。

SHINKIN SHINKIN BANK
飯田信用金庫



飯田のまちから10周年特別企画!

**テイクアウトが
できるお店ガイド**

TAKE AWAY

飯田信用金庫

- クラウドファンディングによる飲食店応援
- 「テイクアウトができるお店ガイド」の店頭設置
- 未使用マスクの回収および寄贈
- 「新型コロナ対策推進宣言の店」への登録
- テイクアウトランチの積極的な利用

2 紙類を ゼロに	3 すべての人に 健康と福祉を	8 働きがいも 経済成長も	11 住み続けられる まちづくりを	16 平和と公正を すべての人に	17 パートナーシップで 目標を達成しよう
-----------------	-----------------------	---------------------	-------------------------	------------------------	-----------------------------

飯田信用金庫のCSR

飯田信用金庫の営業のごあんない

飯田信用金庫のしくみ

■ 営業店による地域支援活動

新型コロナウイルス感染症の拡大は、当金庫の営業エリア内でも企業活動に深刻な影響を与えています。このような状況下、各営業店では全職員が地域のみならずとも知恵を出し合い、感染症拡大防止ならびにアフターコロナを見据えたさまざまな地域支援活動を展開しました。今後も地域生活者として、地域のために情熱を注ぎ、「信用金庫らしさ」に磨きをかけてまいります。

コロナなんかに負けないぞ! 地域の団結力を発揮しよう!
主催 飯田商工会議所 松尾支部、飯田商工会議所 下久堅支部、飯田商工会議所 上久堅支部、飯田信用金庫松尾支店

上久堅
株式会社内山組
株式会社木下商事
株式会社松尾支店
株式会社下久堅
株式会社上久堅
株式会社松尾支店
株式会社下久堅
株式会社上久堅
株式会社松尾支店
株式会社下久堅
株式会社上久堅
株式会社松尾支店
株式会社下久堅
株式会社上久堅
株式会社松尾支店
株式会社下久堅
株式会社上久堅
株式会社松尾支店
株式会社下久堅
株式会社上久堅
株式会社松尾支店

下久堅
株式会社松尾支店
株式会社下久堅
株式会社上久堅
株式会社松尾支店
株式会社下久堅
株式会社上久堅
株式会社松尾支店
株式会社下久堅
株式会社上久堅
株式会社松尾支店
株式会社下久堅
株式会社上久堅
株式会社松尾支店
株式会社下久堅
株式会社上久堅
株式会社松尾支店
株式会社下久堅
株式会社上久堅
株式会社松尾支店
株式会社下久堅
株式会社上久堅
株式会社松尾支店

松尾
株式会社松尾支店
株式会社下久堅
株式会社上久堅
株式会社松尾支店
株式会社下久堅
株式会社上久堅
株式会社松尾支店
株式会社下久堅
株式会社上久堅
株式会社松尾支店
株式会社下久堅
株式会社上久堅
株式会社松尾支店
株式会社下久堅
株式会社上久堅
株式会社松尾支店
株式会社下久堅
株式会社上久堅
株式会社松尾支店
株式会社下久堅
株式会社上久堅
株式会社松尾支店

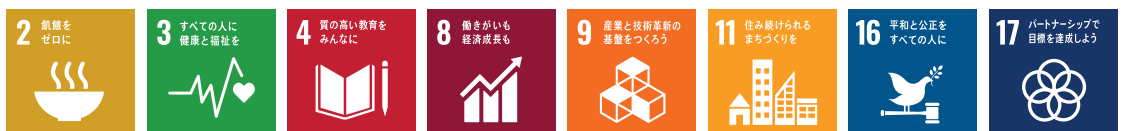
地域経済を全力で支えます! ご相談ください!
飯田信用金庫 松尾支店
飯田信用金庫 八幡支店
長野県信用組合 八幡支店



Stay & Focus TAKAGI
喬木の魅力を再発見しませんか?
がんばろう たかぎ!!
喬木村・喬木村商工会・しんさん喬木支店

- 当地域でテイクアウトを実施している飲食店のマップ作成に協賛
- 地区内の企業紹介冊子の作成に協賛
- 地域振興のための商品券発行に協賛
- 煙火番付風企業広告を作成・配布
- 取引先企業が製作したフェイスシールドを店頭配布
- 取引先企業が製作したマウスシールドをスポーツ協会に贈呈
- マスク、消毒液、次亜塩素酸水を学校や高齢者施設などに寄贈
- 小学校に図書カードとしおりを寄贈
- オリジナル缶バッジを作成し着用・配布
- 横断幕を製作し店内、商工会、役場に掲示
- 職員がデザインしたオリジナルのうちわを作成し村に贈呈
- 町内の農家からさくらんぼを購入し学校給食に提供
- 中止となった祭りの代替として職員が浴衣姿でお出迎え

ほか多数



飯田信用金庫は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

地域貢献表彰「SPARC(スパーク)」

「信用金庫らしさに磨きをかける」のテーマに基づき、「地域生活者として、地域とお客さまを愛し、地域を知り尽くし、地域のために情熱を注ぐ」行動を顕著に体現している職員を表彰する仕組み、地域貢献表彰「SPARC(スパーク、Shinkin President's Award for Regional Contributionの略)」を新設しました。

■ 表彰対象

被災地ボランティア、地域住民の安心と安全を守る活動、地域の子どもの心身成長に寄与する活動、民俗芸能活動、人命救助活動など

■ 2020年 ノミネート事例

消防団長・分団長・消防部長・責任班長、有志団体によるボランティア活動、高校バスケ部コーチ、ヤングドライバー連合会長など

■ 2020年 最優秀賞

ラグビースクール校長

河合 圭 さん



受賞の理由

- 活動期間が23年と長い。
- スクール卒業生は250名以上、トップリーグで活躍する選手を3名輩出している。
- 正月と盆を除く毎週土曜日・日曜日に活動し、プライベートの時間を相当費やしている。
- ここで得た経験や人脈が業務に活かされている。



受賞者コメント

ラグビーと仕事をそれぞれの言い訳にしないと最初に決めた。私自身を大きく育ててくれたラグビーに恩返ししたい一心で続けてきた。これからも継続したい。

新入職員入庫式
令和2年 4月9日(木) **金庫行事**

理事長から11名の新入職員に配属先辞令を手渡し、「責任感、学び続ける心、心身の健康の3つを大切にしてほしい」と訓示を受けました。新入職員代表は「本日のこの志を決して忘れることなく、飯田信用金庫の一員としての自覚と誇りを常に抱き、南信州地域の更なる発展のために全身全霊、奉仕していきます」と述べ、社会人としての第一歩を踏み出しました。



雇用関連の助成制度に関する個別相談会
令和2年 6月25日(木)・7月16日(木)ほか **主催・共催**

新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、事業者さまからの雇用調整助成金に関する相談ニーズに対応するため、ハローワーク飯田から派遣される社会保険労務士による個別相談会を開催しました。

雇用調整助成金に関する個別相談会のご案内

【開催日時】 令和2年 6月25日(木) 7月16日(木)
8月20日(木) 9月9日(木)
9月27日(木) 10月14日(木)
11月18日(木) 12月15日(木)
12月22日(木) 令和3年 1月19日(木)

【時間】 13:00~16:00
①13:00~ ②14:00~ ③15:00~

【会場】 飯田信用金庫 本店3階 大会議室
※新型コロナウイルス感染症の予防対策として、受付と退席時の検温を実施いたします。また、マスクの着用をお願いいたします。

【費用】 無料
【締切日】 各開催日の前日まで

お申込みの際は、予約をお願ひします。
お申し込みは、お電話または下記まで。
お申し込み先：飯田信用金庫 本店3階 大会議室
お申し込み先：飯田信用金庫 本店3階 大会議室
お申し込み先：飯田信用金庫 本店3階 大会議室

遺言・相続相談会
令和2年 8月21日(金)・令和3年1月15日(金) **主催・共催**

当金庫では、弁護士による「法律相談会」を毎月開催していますが、遺言・相続に絞った個別相談会も開催しました。遺言書の書き方や家業の引き継ぎ方など、遺言・相続に関するみなさまの相談に弁護士が直接お答えしました。

遺言・相続相談会のご案内

【日時】 令和2年 8月21日(金) 令和3年 1月15日(金)
【会場】 飯田信用金庫 本店3階 大会議室(新館南東角1-2)

【講師】 中野 隆 弁護士
【費用】 無料 (交通費は各自負担となります)

【お問い合わせ先】 飯田信用金庫 本店3階 大会議室
TEL: 026-221-1111

「いいだ経営塾」「いいだ創業塾」
令和2年 8月22日(土)・11月17日(火)ほか **主催・共催**

飯田商工会議所と協働し、起業・創業のための個別指導を交えた創業講座「いいだ創業塾」、経営計画策定のための講座「いいだ経営塾」を開催しました。11月17日(火)、11月24日(火)、12月2日(水)に開催した経営塾では、税理士の下平伸次先生をお迎えし、経営計画作成手法、財務分析と活用、経営計画作成実践などについてご講義いただきました。

いいだ経営塾

【開催日時】 11月17日(火)・11月24日(火)・12月2日(水)

【会場】 飯田信用金庫 本店3階 大会議室

【講師】 下平伸次 税理士

【費用】 無料

【お問い合わせ先】 飯田信用金庫 本店3階 大会議室
TEL: 026-221-1111

信濃グランセローズ 飯田試合
令和2年 8月23日(日)・9月27日(日) **協賛**

(株)長野県民球団が運営するBCリーグ所属のプロ野球チーム「信濃グランセローズ」は、長野県信用金庫協会が公式スポンサーとなっていますが、当金庫単独でも県民球団支援、スポーツ振興、青少年育成といった観点から応援しています。飯田試合開催に先立ち、地元少年野球チームにホームゲーム招待券500枚を贈呈しました。



信濃グランセローズ

電話対応コンクール 飯田・阿南地区大会
令和2年 8月28日(金) **その他**

今回のコンクールは「聴く力」と「察する力」で通じ合える説明を」というテーマで、商品を購入したお客さまが、取引内容について思い違いをして問い合わせをしてきたという設定で行われました。当金庫職員が優秀賞を受賞し、飯田・阿南地区代表として長野県大会に出場いたしました。



高校生インターンシップ
令和2年 9月10日(木)~11日(金) **主催・共催**

学校での学習の充実化、また勤労観・職業観の育成を図ることを目的とし、毎年地元の高校生に当金庫で就労体験をしていただいています。お札の勘定、印鑑登録、窓口での受付といった金融機関業務のほか、マナー講座(挨拶、敬語、名刺交換等)、自身のライフプラン作成などを体験していただきました。



特別養護老人ホーム 清掃ボランティア
令和2年 10月3日(土)~24日(土) **金庫行事**

平成27年度、当金庫の創立90周年に地域貢献活動の一環として開始した活動です。新型コロナウイルス感染症対策のため、建物外での作業となりましたが、飯田下伊那地方の特別養護老人ホーム9施設で、66名の役員が窓拭き、草取りなどを実施いたしました。



提供：(株)南信州新聞社

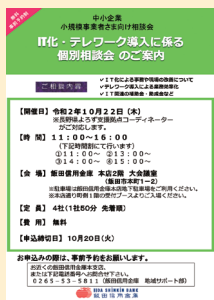
飯田信用金庫のCSR
飯田信用金庫の営業のごあんない
飯田信用金庫の決算状況
飯田信用金庫のしくみ

IT化・テレワーク導入に係る個別相談会

令和2年 10月22日(木)・令和3年 1月20日(水)

主催・共催

急速にデジタル化が進む状況下、またコロナ禍において、IT技術の導入による生産性向上とともに、対面機会の削減やコミュニケーションツールとしてテレワークも推奨されています。事業者さまへの導入支援の一環として、長野県よろず支援拠点のコーディネーターをお招きし、個別相談会を開催しました。

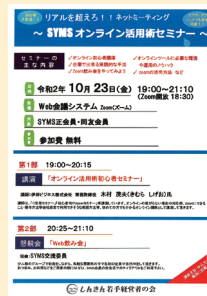


SYMS オンライン活用術セミナー

令和2年 10月23日(金)

後援団体

SYMS(シームス、しんきん若手経営者の会)では、「withコロナ」「afterコロナ」時代の新たな交流のかたちとなりつつあるオンラインコミュニケーションツールを適切に活用するため、伊坪ビジネス(株) 常務取締役 木村茂夫氏により、「オンライン活用術初心者セミナー」のテーマでご講演いただきました。その後、WEBで懇親会を開催しました。



防災訓練

令和2年 11月5日(木)

金庫行事

当金庫では毎年、全店で防災訓練および緊急事態対応手順テストを実施しています。今回は、「震度5強の地震が発生し、本店、営業店は給湯室から火災、地上駐車場で事故による環境汚染物質が流出する。」という設定の中で、本店ビルでは安全確保行動を実施後、建物内の防火扉を閉めた状態での避難を行いました。また避難後には、飯田消防署の指導の下、約20名の役職員が消火器の使用方法を体験しました。



名フィル アンサンブル・セレクション

令和2年 11月8日(日)

協 賛

5月に開催予定だった「オーケストラと友に音楽祭2020」は、新型コロナウィルス感染症拡大の影響により中止となってしまいました。実行委員会を中心に替わりとなる事業を検討した結果、「今できること事業」として「名フィル アンサンブル・セレクション」を企画し、十分な感染症対策を施したうえで1年半ぶりに名フィルのコンサートをお届けいたしました。



オーケストラと友に音楽祭実行委員会

防犯訓練

令和2年 11月13日(金)

金庫行事

当金庫では毎年飯田警察署にご協力いただき、年末を迎える前に職員の防犯意識を高めるための訓練を実施しています。今年度は、強盗役の署員が静かに来店し、無言で脅迫文を窓口へ渡すという特殊な設定の中で、緊急時の通報の仕方、犯人の特徴把握、逃走経路の確認などを訓練しました。併せて、カラーボールの使用訓練や特殊詐欺対応訓練も実施しました。



地震体験・煙体験

令和2年 11月19日(木)

金庫行事

防災訓練の一環として、①地震体験車による過去に発生した震度6強以上の地震の揺れの体験、②煙体験テントによる火災時の煙体験を行いました。地震体験車では阪神淡路大震災、新潟中越地震などの過去に起こった代表的な地震動が再現されており、前後・左右・上下の強い揺れに座っているのがやっとの状況でした。



しんきんビジネスサービス(株)の移転

令和2年 11月24日(火)

金庫行事

業務改革の一環である本部レイアウト変更に伴い、当金庫子会社のしんきんビジネスサービス(株)の事務所を本店ビル(飯田市本町1-2)から旧東野支店(飯田市錦町1-4、平成30年9月に西支店と統合)へ移設しました。



高校「金融教室」での講義

令和2年 11月27日(金)・令和3年 2月24日(水)

その他

進学、就職、一人暮らしといった「自立」を目前に控えた高校3年生に対し、「卒業後の生活にかかわるお金の基礎知識」を身に付けてもらう企画です。飯田OIDE長姫高校、阿南高校の「金融教室」において、当金庫のマナーアドバイザーが講師を務めました。



藤本四八記念 美博小中高校生写真賞

令和3年 1月16日(土)

協賛

飯田市松尾出身の写真家・藤本四八氏(故人)の功績の顕彰と写真文化の発展を目的に1996年～2016年に開催された「飯田市藤本四八写真文化賞」から、小学生・中学生・高校生部門を独立させた写真賞です。最高賞の藤本四八記念大賞に次ぐ「しんきん大賞」が各部門に設けられています。



飯田市美術博物館

BCP策定のための事業継続力強化計画策定セミナー

令和3年 1月27日(水)

主催・共催

企業には、防災・減災への取り組みだけでなく、社会的責任として感染症予防や防止策の徹底によるBCPの策定と実行が求められています。飯田商工会議所等との共催により、東京海上日動火災保険(株) 長野支店・南信支社から講師をお招きし、①新型コロナウイルス感染症に関するBCPについて、②「事業継続力強化計画」認定制度の概要と申請書の作成方法につきまして、の2点についてご講演いただきました。

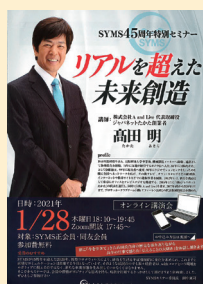


SYMS 45周年特別セミナー

令和3年 1月28日(木)

後援団体

新型コロナウイルス感染症により、経済も生活も半ば強制的に変化を求められている中、SYMS会員のみなさまがポジティブな思考を持ち、現状を打破するきっかけとなることを願い、SYMS45周年特別セミナーを企画いたしました。(株)A and Live代表取締役 佐野 健一氏をオンライン講師としてお招きし、「リアルを超えた未来創造」のテーマでご講演いただきました。



第13回 三遠南信しんきんサミット

令和3年 2月20日(土)

主催・共催

今回は浜松いわた信用金庫を事務局として、オンラインで開催されました。しんきん講演会では、JTIC SWISS代表の山田桂一郎氏により「選ばれ続ける地域とは～ウィズコロナ時代における観光・経済の活性化策」のタイトルでご講演いただき、しんきんオンライン物産展ではECサイト「遠江・三河あおぞらモール」を使用し、海の幸・山の幸や工芸品などイチオシの逸品が勢ぞろいしました。



本部レイアウト変更

令和3年 2月22日(月)

金庫行事

本部の業務効率化と本店ビルの有効活用を目的として、執務場所変更を伴う本部フロアレイアウト変更を行いました。総合企画部では、個人専用のデスクを持たず、働くデスクを自由に選択できる「フリーアドレス」により業務の生産性向上を図っております。



SCBふるさと応援団贈呈式

令和3年 2月22日(月)

その他

2020年、信金中央金庫(東京都中央区八重洲)は創立70周年記念事業として、企業版ふるさと納税の仕組みを活用し、地域創生推進スキーム「SCBふるさと応援団」を創設しました。各信用金庫本店がある地方自治体を対象に寄付対象を募り、当金庫が飯田市を推薦したところ採択となり、1,000万円が寄付されました。



第51回 しんきん経済講演会

令和3年 3月4日(木)

主催・共催

「サンデーモーニング」での辛口コメントでおなじみの立教大学大学院特任教授・慶應義塾大学名誉教授の金子勝氏を迎え、「日本経済の明日を読む!!～地域に産業と雇用を作り出す～」のタイトルでご講演いただきました。



しんきん地方創生型SDGs私募債「南信州のミライ」贈呈式

令和3年 3月8日(月)

金庫行事

金属物加工業のお取引先企業さまが、地方創生型SDGs私募債「南信州のミライ」の発行に伴う手数料割引を活用し、飯田市こども発達センターひまわりに対し、自社製造の緊急用直結式飲料貯水装置を寄贈されました。当金庫における同私募債の取り扱い第1号案件として、飯田市役所市長室で贈呈式を開催しました。



フリーローンキャンペーン

令和2年 1月6日(月)～4月30日(木)

融 資

期間中に対象のフリーローン商品を50万円以上ご利用いただいた方に、QUOカード1,000円分をもちろんなくプレゼントいたしました。



住宅ローンキャンペーン

令和2年 1月6日(月)～6月30日(火)

融 資

期間中に対象の住宅ローンをご利用いただいた方に、VJAギフトカード5,000円分をもちろんなくプレゼントいたしました。



フレッシュズ給与振込キャンペーン

令和2年 2月12日(水)～5月29日(金)

預 金

期間中、当金庫に新たに給与振込をご指定いただき、本キャンペーンにご応募いただいた方に、VJAギフトカード1,000円分をもちろんなくプレゼントいたしました。

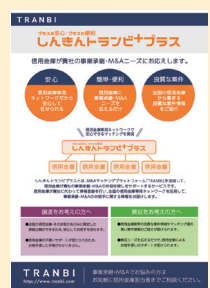


「しんきんトランビプラス」の運用開始

令和2年 4月10日(金)～

各種サービス

事業承継問題を抱える事業者さまへの事業承継支援、事業拡大を希望する事業者さまの成長戦略実現を支援するため、信用金庫業界専用の事業承継・M&Aプラットフォーム「しんきんトランビプラス」の運用を開始しました。

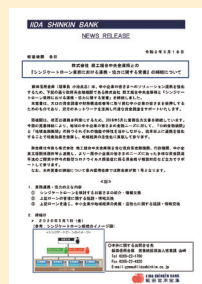


商工中金との「シンジケートローン業務における連携・協力に関する覚書」の締結

令和2年 5月1日(金)～

融 資

大口の資金調達や財務構造改善等に取り組む中小企業のみなさまを後押しするため、政府系金融機関である(株)商工組合中央金庫と「シンジケートローン業務における連携・協力に関する覚書」を締結しました。



「教育応援ローン」の取扱開始

令和2年 5月18日(月)～令和3年 6月30日(水)

融 資

新型コロナウイルス感染症拡大により、当地域出身の学生が学業に専念できる環境への影響が懸念される点を踏まえ、仕送り資金や学校納付金等の教育資金にお役立ていただくため、最長1年間にわたり無利息・無保証料の「教育応援ローン」の取り扱いを開始しました。
※期間を延長して取り扱いました。



医療分野専用ローン「メディカルパートナー」の取扱開始

令和2年 6月15日(月)～

融 資

医業を営む医療法人・個人(医師・歯科医師)のお客さま向けに、必要な資金ニーズに迅速かつきめ細やかに対応するため、医療分野専用ローン「メディカルパートナー」の取り扱いを開始しました。資金ニーズへの対応にとどまらず、開院や事業承継など医療経営のご相談を通じて、医療事業者の課題やお悩みの解決に向けたお手伝いに努めてまいります。



地域内人材シェアリングの取り組み

令和2年 6月16日(火)～7月12日(日)

各種サービス

新型コロナウイルス感染症の影響により、県外観光客の減少が想定されるさくらんぼ観光農家と、休業を余儀なくされている温泉旅館に対し、雇用調整助成金教育訓練加算を活用した人材シェアリングの取り組みをマッチングいたしました。全国的にも珍しい地域金融機関による地域社会の課題解決支援として、さまざまなメディアに取り上げられました。




プレミアムフリーローン「さぼーと」キャンペーン

令和2年 7月1日(水)～9月30日(水)・令和3年 1月4日(月)～4月30日(金)

融 資

期間中、対象商品を所定の条件でご利用いただいた方に、カタログギフトやQUOカードをもちろんプレゼントいたしました。




令和2年7月豪雨に係る農業者さまの金融支援

令和2年 7月13日(月)～

融 資

令和2年7月豪雨の被害に遭われたみなさまには、心よりお見舞い申し上げます。当金庫では、農業被害に遭われたお客さまの災害復旧に係る資金ニーズにお応えするため、自治体の罹災証明を待たずにお申し込みいただける農業被害等緊急対策資金「畑のお守り」などをご用意しています。




「しんきんバンキングアプリ」機能追加

令和2年 8月24日(月)・令和3年 3月29日(月)

各種サービス

残高や入出金明細を手軽にご確認いただけるスマートフォンアプリ「しんきんバンキングアプリ」において、更なる利便性向上を目的として機能追加を行いました。8月には振込機能、残高推移・月間収支グラフ表示機能、個人インターネットバンキング連携機能を、3月には振込予約の確認・取消機能、プッシュ通知機能を追加しました。



資産形成応援キャンペーン

令和2年 10月1日(水)～令和3年 3月31日(水)

各種サービス

期間中、対象の資産形成商品をご契約いただいた方に、デジタルギフト1,000円分をもちろんプレゼントいたしました。

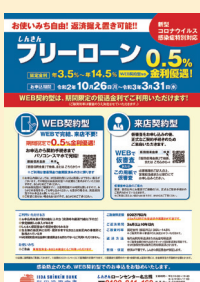


「WEB契約型ローン」の取扱開始

令和2年 10月26日(月)～・令和2年 12月1日(火)～

融 資

お客さまにご来店いただくことなくご契約手続きを完了できる「WEB契約型ローン」として、10月にはお使いみち自由のフリーローン、12月にはカーローン・カードローンでの取り扱いを開始しました。



地域応援定期預金「YELL」

令和2年 11月16日(月)～令和3年 1月8日(金)

預 金

お預かりした定期預金総額のうち一定額を寄付する、地域応援定期預金「YELL」を発売いたしました。地域のみなさまのご協力により、期間中82億円お預け入れていただき、300万円を飯田市全20地区まちづくり委員会および下伊那郡各町村に寄付いたしました。



「Facebook」「Instagram」による地域情報の発信

継続実施中

各種サービス

当金庫が運営する「Facebook」「Instagram」では、地域で行われる民俗芸能や各種イベントのほか、セミナー開催、営業に関するお知らせなどさまざまな情報を発信しています。みなさまも是非ご覧ください、いいね!またはシェアをお願いいたします。




景気動向調査

継続実施中

各種サービス

飯田下伊那地区の景気動向調査についてまとめた資料「産業経済動向」をご希望いただいたお客さまや行政・金融機関等に配付し、当金庫ホームページにも掲載しています。資料には、主要経済指標、各業種の概況・業況判断指数(DI)、雇用の状況、当金庫の専門アドバイザーが執筆したコラム、リニア・三速南信対策室によるレポート等が掲載されています。



飯田信用金庫のCSR

飯田信用金庫の営業のごあんない

飯田信用金庫の決算状況

飯田信用金庫のしくみ

環境への取り組み

当金庫は、飯田・下伊那に本店・支店を置く地元金融機関として、金融を通じて地域の経済発展に寄与することはもとより、飯田・下伊那という豊かな自然に囲まれた地域を未来に残していく責任を感じています。

豊かな風土を後世に引き継ぐために。

経済・文化貢献に加えて、環境改善に取り組むことは企業住民としての責務と考え、この目的をより合理的・効果的に達成するための手段として、国際的な環境マネジメントシステム規格であるISO14001の認証を、飯田信用金庫本店、支店、研修所、およびしんきんビジネスサービス(株)、飯田しんきんリース(株)、飯信商事(株)とともに飯田信用金庫グループとして取得しています。

■ 二酸化炭素排出量の削減や廃棄物のリサイクルをすすめています。

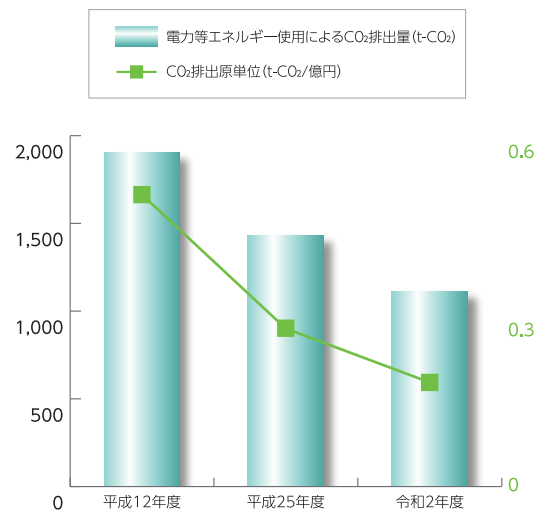
① 事業活動における環境負荷軽減の取り組み

温室効果ガス削減のため電力等エネルギー使用量の削減に取り組み、令和2年度の二酸化炭素排出係数はISO14001取得年度である平成12年度に比べ41.5%、SDGs目標基準年度である平成25年度に比べ22.3%削減することができました。この結果、預金1億円あたりの二酸化炭素排出原単位は0.19トンとなり、平成12年度に比べ59.6%、平成25年度に比べ32.1%減少しています。

(※1) 二酸化炭素換算係数は、環境省ホームページの資料(エコアクション21の換算表など)を使用しています。

(※2) 二酸化炭素排出原単位とは、預金量1億円あたりの電力等エネルギー使用による二酸化炭素の排出量を表しています。

◆ 電力等エネルギー使用による二酸化炭素排出量の推移



	平成12年度	平成25年度	令和2年度
電力等エネルギー使用によるCO ₂ 排出量 (t-CO ₂)	1,903	1,432	1,113
預金量 (億円)	3,790	4,782	5,824
CO ₂ 排出原単位	0.50	0.29	0.19

環境方針

1. 基本理念

飯田信用金庫及び関連会社は、飯田・下伊那地域に本店をおく企業として、地域環境・地球環境の保全活動に取り組むことの重要性を認識し、役職員・社員一人一人が毎日の業務を通じて、地域の環境改善や文化創造への貢献に積極的に取り組みます。

2. 基本方針

- (1) 当金庫及び関連会社の全ての事業活動が環境に与える影響を、適切に評価し改善するための管理システムを構築・運用し定期的に見直すことによって、継続的な環境改善と汚染の予防に努めます。
- (2) 環境改善や汚染の予防の取組に関連して、法令、条例等の規制及び当金庫及び関連会社が同意するその他の基準等を遵守し、技術的、経済的に可能な範囲で一層の環境保全に取り組みます。
- (3) 継続的な環境改善と汚染の予防のため、優先的に取り組む項目を設定し、定期的に見直します。
- (4) 積極的な社内広報活動や計画的な環境教育の実施により、当金庫役職員・社員全員の環境保全に関する意識を高めるとともに、持続可能な資源の利用、気候変動の緩和及び気候変動への適応、生物多様性及び生態系の保護に努めます。
- (5) この環境方針は、当金庫及び関連会社の施設内で働く全ての人々に周知するとともに、一般に開示します。



証書ケース

② 環境情報の発信等

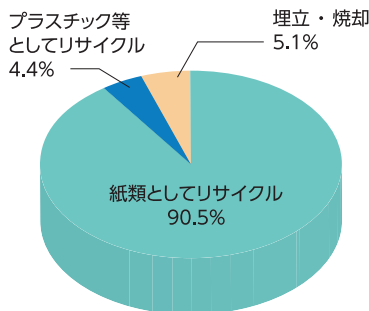
- 証書ケースの素材変更(プラスチック→紙)
- 飯田市の「燃やすごみ」袋へ当金庫の広告を掲載 (広告料は飯田市の環境改善政策に活用されています)
- 地域ぐるみ環境ISO研究会への参加
- 長野県環境保全協会事業への参加
- ISO14001(環境マネジメントシステム)最新規格2015年版の認証登録継続
- SDGs宣言による環境負荷削減への取り組み実施

③リサイクルの推進

廃棄物のリサイクルをすすめ、事業活動により発生する廃棄物の94.9%をリサイクルすることができました。

◆令和2年度廃棄物リサイクル実績

令和2年度の総廃棄物量は66,534kgでした。廃プラと廃タイヤはサーマルリサイクル(高炉燃料)、その他はマテリアルリサイクル(再資源化)しています。



◆当金庫からの使用済紙のリサイクル



◆環境に配慮した素材の利用

エコユニフォーム

新ユニフォームのスカートはペットボトル再生繊維を60%使用しています。なお、使用後の制服はサーマルリサイクルしています。



エコクロス通帳

紙100%でできた通帳用紙を使用することにより、製造過程で発生する切れ端が新たな資源に生まれ変わります。



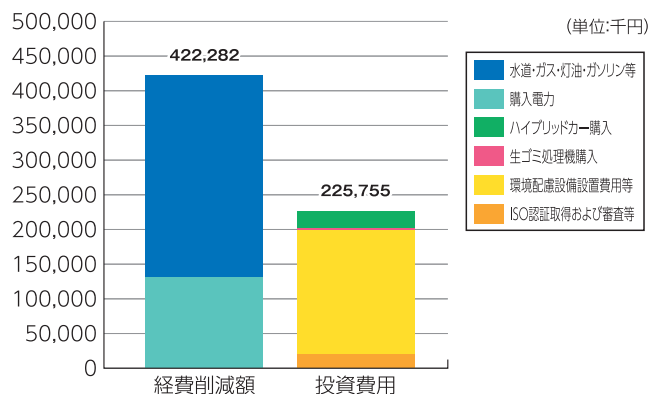
ベジタブルインキ

インキ中に含まれる植物油等が含有基準量以上のインキを使用しています。

■EMSの導入によりコスト削減効果も生まれています。

EMS(環境マネジメントシステム)を導入したことにより、令和2年度までの21年間で約1億96百万円のコスト削減効果がありました。

●EMS 取り組み以降の投資額とコスト削減効果



◆節電への取り組み

当金庫は、照明の一部消灯や空調の適正な温度設定等の節電に取り組んでいます。

■融資商品を通じて二酸化炭素排出量の削減に寄与しています。

二酸化炭素排出量削減に効果のある商品の購入に際しての融資金利を優遇する住宅関連ローンを取り扱っています。

お客さまにご利用いただくことで二酸化炭素排出量の削減に寄与しています。

◆環境融資商品

商品名	優遇内容	優遇対象
住宅ローン	0.1%の金利優遇	太陽光発電システム、エコキュート、ガスエンジン給湯器(エコウィル)、潜熱回収型ガス給湯器(エコジョーズ)など環境に配慮した住宅設備をする場合

◆融資業務を通じてお客さまにより削減された二酸化炭素排出量の実績(令和2年度)

	新規ご契約件数	融資金額(千円)	二酸化炭素削減効果(kg-CO ₂)
住宅関連融資	54	1,362,910	201,292

※二酸化炭素排出量削減効果については対象商品ごとに当金庫独自で算出しています。

コーポレートガバナンスの状況

当金庫は、総代会、理事会、監事会、会計監査人等による外部牽制・内部牽制体制のもとで、コーポレートガバナンスの体制強化を図り、経営の健全性・適切性の確保に努めております。

また、地域金融機関としての社会的責任と公共的使命を自覚し、当金庫グループは法令・倫理に基づくコンプライアンスの徹底を経営上の最重要課題と位置づけ、役職員一丸となって取り組んでおります。

飯田信用金庫内部統制基本方針

1. 当金庫は金庫の理事及び職員並びにその子法人等の役職員の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制を整備しております。
2. 当金庫は理事の職務の執行に係る情報の保存及び管理に関する体制を整備しております。
3. 当金庫は金庫及びその子法人等の損失の危険の管理に関する規程その他の体制を整備しております。
4. 当金庫は金庫の理事及びその子法人等の取締役等の職務の執行が効率的に行われることを確保するための体制を整備しております。
5. 当金庫は金庫の理事及び職員並びにその子法人等の役職員が監事に報告をするための体制その他の監事への報告に関する体制を整備しております。
6. 当金庫はその他監事の監査が実効的に行われることを確保するための体制を整備しております。
7. 当金庫は金庫及びその子法人等における業務の適正を確保するための体制を整備しております。

内部統制基本方針の運用状況の概要

1. 当金庫の理事及び職員並びにその子法人等の役職員の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制の運用状況

(1) 当金庫はグループ全体として法令・倫理に基づく業務活動を経営上の最重要課題のひとつと位置づけ、コンプライアンスマネジメントシステム(以下、「CMS」という)を構築、倫理綱領を定めるとともに、コンプライアンス基準書を策定・変更する等、体制の整備を行っております。また、子会社関連会社を含むCMS委員会にて毎年定期的に会合を行うとともに、所属員に対し毎年CMS教育を行っております。また、所属員のCMS行動基準の遵守状況を定期的に確認しております。

(2) 監査部は、法令等遵守態勢の有効性及び適切性について当金庫グループ全体の監査を行い、その結果を常勤役員・常勤監事及び本部各部署に報告するとともに理事会へその最終報告を行い、必要に応じて被監査部門及び関連部署に改善すべき事項の改善を求め、その実施状況を検証しております。

(3) 常勤監事は内部統制基本方針の体制及び運用状況について、理事会へ報告を行っております。

2. 理事の職務の執行に係る情報の保存及び管理に関する体制の運用状況

(1) 理事会、常勤役員会の各議事録は、「飯田信用金庫理事会規程」及び「常勤役員会規程」に基づき作成しております。

(2) 理事の職務の執行状況に関する情報については、各種会議の議事録、稟議書等が作成され、これらの文書については、常勤理事及び常勤監事が常時閲覧できるよう保存・管理しております。

3. 当金庫及びその子法人等の損失の危険の管理に関する規程その他の体制の運用状況

(1) 適正な統一的リスク管理を実現するため、リスク統括規程を制定し、常勤役員が出席する毎月の「ALM委員会」においてリスクの把握・確認に努め、管理方法の改善を図っております。

(2) 監査部は、内部監査において当金庫グループ全体の業務執行に伴い発生するさまざまなリスクを正しく把握し、適切に管理しているかを検証し、常勤役員及び常勤監事に報告するとともに理事会へその最終報告を行っております。

4. 当金庫の理事及びその子法人等の取締役等の職務執行が効率的に行われるための体制の運用状況

(1) 当金庫グループ全体の職務執行が効率的に行われるため、子法人等管理部門は四半期毎に財務報告を受けるとともに、毎年定期的にヒアリングを行い必要に応じて理事会及び常勤役員会へ報告しております。

(2) 当金庫代表理事の業務執行状況は定例理事会において報告し確認を行っております。

5. 当金庫の理事及び職員並びにその子法人等の役職員が監事へ報告する体制に関する運用状況

(1) 理事及び職員並びにその子法人等の役職員は、当金庫グループ全体に著しい損害を及ぼす事項について、CMS緊急事態対応に準じて速やかに常勤役員または常勤監事に報告を行うこととしております。また上記の報告を行った所属員の職場環境が悪化しないよう適切な措置を講じるよう当金庫グループ全体に周知しております。

6. 監事の監査が実効的に行われることを確保するための体制の運用状況

(1) 監事は代表理事と定期的に会合を行い、理事会その他重要な会議へ出席し、当金庫の本支店並びに子法人等の監査を毎年行い代表理事に報告し、必要に応じて代表役員及び関連部署に是正を求めております。

(2) 監事は内部監査部門・会計監査人等との連携を通じ、監査が実効的に行われることを確保しております。

7. 当金庫及びその子法人等における業務の適正を確保するための体制の運用状況

(1) 当金庫の子法人等の業務の決定及び執行について相互の連携が適正になされるよう、子法人等の非常勤取締役及び非常勤監査役を当金庫の常勤役員が兼務し、子法人等の取締役会に出席しております。

(2) 監査部は、子法人等の法令等遵守態勢やリスク管理態勢の適切性・有効性を監査し、その結果を定期的に常勤理事及び常勤監事に報告するとともに理事会へその最終報告を行っております。

法令等遵守の態勢

◆コンプライアンスマネジメントシステム(CMS)

飯田信用金庫及び関連会社は、法令・倫理に基づく業務活動を経営上の最重要課題と位置づけ、役職員が信用金庫の持つ社会的責任と公共的使命を自覚し、法令等を遵守して行動することをお約束するため「倫理綱領」を定めております。

また、役職員一人ひとりの業務活動が倫理綱領に沿ったものであることを確実にするため、CMSの仕組みを構築し、運用しております。

このCMSにおいては、定期的なモニタリングや監査などを組み合わせることによってその実効性を確保するとともに、お客さまからお寄せいただくご意見・ご要望・苦情なども、業務改善や経営改善に反映させていただいております。

さらに、毎年の実施結果は、理事会での見直しによって継続的な改善を行っております。

飯田信用金庫 倫理綱領

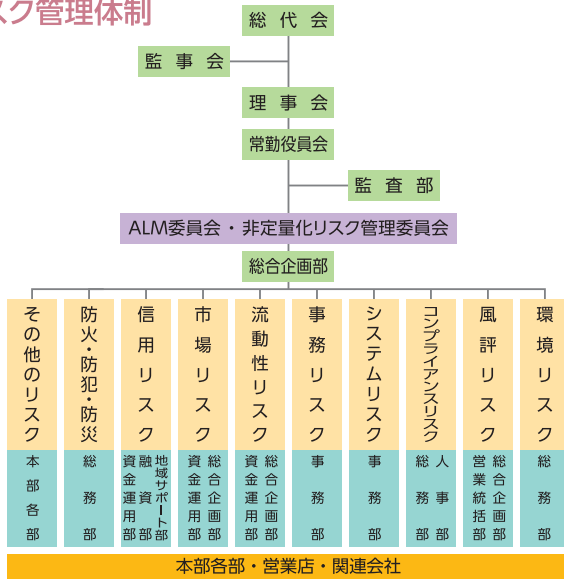
飯田信用金庫及び関連会社は、法令・倫理に基づく業務活動を経営上の最重要課題と位置づけ、これをマネジメントシステムとして確立し、継続的な改善に努める。

1. 飯田信用金庫及び関連会社の役職員・社員は、社会的責任と公共的使命を常に自覚し、責任ある健全な業務運営の遂行に努める。
2. 経済活動を支えるインフラとしての機能はもとより、創意と工夫を活かし、お客さまのニーズに応えるとともに、セキュリティレベルにも十分配慮した質の高い金融および非金融サービスの提供等を通じて、地域経済・地域社会の発展に貢献する。
3. あらゆる法令やルールを厳格に遵守し、社会的規範に決してもとめることのない、誠実かつ公正な業務運営を遂行する。また、お客さまが当金庫及び関連会社との取引に関して期待する利益が不当に害されないよう、適切に管理するための態勢を整備することに取り組む。
4. 経営等の情報の積極的かつ公正な開示をはじめとして、広く地域社会とのコミュニケーションの充実を図る。
5. 飯田信用金庫及び関連会社の役職員・社員の人権、個性を尊重するとともに、安全で働きやすい環境を確保する。
6. 環境マネジメントシステムの適切な運用により、資源の効率的な利用や廃棄物の削減を実践するとともに、環境保全に寄与する金融サービスを提供するなど、環境問題に積極的に取り組む。
7. 社会の中においてこそ存続・発展し得る存在であることを自覚し、社会と共に歩む「良き企業住民」として、積極的に社会貢献活動に取り組む。
8. 社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力は、これを断固として排除する。
9. この倫理綱領は、飯田信用金庫及び関連会社の役職員・社員に周知するとともに、一般に開示する。

リスク管理の状況

総合企画部を統合的なリスク管理部署として位置づけ、当金庫がさらされるあらゆるリスクに対応する体制を整え、リスク統括規程に基づき状況に対応した適切なリスク管理を行っております。なお、定量化が困難なリスクについては、半期に1度開催する非定量化リスク管理委員会にて把握・管理する体制としており、その内容は理事会に報告しております。

●リスク管理体制



●コンプライアンスリスク管理

当金庫では、平成14年度からISOの手法を取り入れたコンプライアンスマネジメントシステムを構築し、運用しています。法令等遵守の基本方針である「倫理綱領」に基づいて年間の行動計画を策定し、役職員に対するコンプライアンス教育を行うと同時に、苦情・提案等を積極的に取り込み、改善に努めております。

また、このマネジメントシステムの確実な運用を確保するため、事務検査、内部監査などにより、多角的なチェックを実施しております。

●信用リスク管理

当金庫では、貸出資産の健全性を維持するため、貸出審査部門と業務推進部門を分離し、厳格な審査体制をとっています。また、内部研修の実施や外部研修への派遣により職員の審査能力向上を図るとともに、不動産管理システム及び信用格付システムの導入によって貸出資産の管理にも努めております。有価証券運用に関しては、市場リスク管理規程による限度額管理を行っております。

〔資産自己査定の実施〕

適正な償却・引当を行うため、資産の自己査定を実施し、リスク量の把握に努め、経営の健全性を確保しております。また、合理性のある査定のため、信用格付制度を導入しております。

●事務リスク管理

当金庫では、日常の事務ミスを未然に防止するため、内部規程の整備を行うとともに内部研修による職員の事務処理能力向上を図る一方、事務の内容によって日次、月次での店内検査実施を義務づけることにより、万一事故が発生した場合でも早期発見できる体制を整えております。

また、関連部署では逐一苦情の原因となった事務ミスや事務取扱方法を分析・検討し、事務ミス情報の共有化を図る体制を構築する等、積極的に改善に取り組んでおります。

●市場リスク管理

金融政策の変更により、市場運用環境も変化しておりますが、当金庫では市場リスク管理規程に基づき牽制機能を働かせる中で厳格で健全な運用管理に努め、ALM委員会でリスク量を把握・コントロールする体制としております。

●風評リスク管理

当金庫では、お客さまからのご要望やご不満に素早くお応えするための態勢整備に努めており、お取引店だけでなく本部担当部署も加わって現状の把握と原因の分析による問題解決を図るとともに、再発防止のための施策に反映する仕組みを整えております。

また、みなさまに安心してお取引いただけるよう、経営内容の積極的な開示に努めております。

●流動性リスク管理

当金庫では、流動性リスク管理会議を開催し、毎週支払準備資産の状況などをモニタリングしているほか、定期的に実施するBCP訓練の現金手配訓練により緊急時対応に備えております。

●システムリスク管理

当金庫では、リスクの所在や種類などを明確にするとともに、厳格なセキュリティ管理と定期的な点検やシステム監査を実施して、安定的な業務遂行のための態勢強化を図っております。また、一般社団法人しんきん共同センターに加盟しており、不測の大規模災害等に備えた万全のバックアップシステムが機能し、万一コンピュータトラブルが発生しても迅速に対応できる仕組みとなっております。

●環境リスク管理

当金庫では、平成12年11月に環境マネジメントシステムISO14001規格の認証を取得、現在は同規格の最新版へステップアップし運用を行っております。具体的には、当金庫業務が環境に与える影響を調査し、環境保護のための施策を立案して実施しているほか、お客さまが当金庫をご利用いただくことによって、環境保護活動にご参加いただけるような商品の開発に努めております。

マネー・ローンダリング、お客さま保護等への取り組み

■ マネー・ローンダリング等防止に向けた取り組みの強化について

金融取引の複雑化や犯罪手法の巧妙化に伴い、マネー・ローンダリング及びテロ資金供与リスクが高まってきている中、当金庫は、マネー・ローンダリング及びテロ資金供与を未然に防止するため、「犯罪による収益の移転防止に関する法律(犯罪収益移転防止法)」ならびに「金融庁マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策に関するガイドライン」等の関係法令等を遵守し、引き続き一層の取り組み強化に努める方針です。

なお、お客さまのお取引が『犯罪収益の移転の危険性が高いものとして「疑わしい取引」の届出に該当する取引』と認識した際は、当金庫は速やかに監督官庁に「疑わしい取引」の届出を行うとともに、継続的な取引モニタリングの実施や取引制限を行うことが義務付けられております。

そのため、今後は金融当局等の指導に基づき、当金庫がマネー・ローンダリング及びテロ資金供与のリスクが高いと判断せざるを得ない一部のお取引につきましては、通常のお取引よりも厳重な取引時確認を実施させていただくとともに、場合によりましては当該お取引をお断りさせていただく、または一部お取引を制限させていただくことがございます。

お客さまには一部ご不便をお掛けすることが予想されますが、何卒趣旨をご理解いただくとともに、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

■ 反社会的勢力に対する対応について

平成19年6月に政府が「企業が反社会的勢力による被害を防止するための指針」を公表したのを受け、当金庫では倫理綱領に「社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力は、これを断固として排除する。」ことを明示し、この方針に基づき、取引約款等に「暴力団排除条項」の導入を行うとともに、警察庁、金融庁などと連携を図り、暴力団等反社会的勢力との取引排除に取り組んでいます。

この取り組みを進めるにあたり、当金庫ではお客さまが反社会的勢力に該当しないことを表明・確約する書面へのご署名をお願いしています。

お客さまには、お手間をお掛けすることとなりますが、この取り組みの趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願いいたします。

■ お取引時確認のお願いについて

マネー・ローンダリング及びテロ資金供与の防止を強化する目的で平成25年4月1日「犯罪による収益の移転防止に関する法律」が改正されたことに伴い、当金庫では、口座開設等に際して従来の本人確認(氏名、住所及び生年月日等)に加え、お取引の目的、職業や事業内容等について確認(取引時確認)させていただいています。

また、平成28年10月1日の再改正に伴い、顔写真のない本人確認書類のご提示における追加的な確認、法人のお客さまの実質的支配者として個人の方まで確認、及び外国政府等において重要な公的地位にある方等の確認などをさせていただいています。

また、平成26年7月1日から米国の外国口座税務コンプライアンス法(通称「^{ファットカ}FATCA」)に基づいて、「お客さまが米国人等に該当するか」の確認、平成29年1月1日からは租税条約等の実施に伴う所得税法、法人税法及び地方税法の特例等に関する法律(略称「実特法」)に基づき、「お客さまが居住者として租税を課される国(居住地国)はどこか」について確認させていただいています。

併せてご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

■ 個人情報保護法への対応について

平成17年4月1日に「個人情報の保護に関する法律」が施行されたことに伴い、当金庫では金融庁、全信協などのガイドライン、実務指針、自主ルールなどを参照し、個人情報の保護と適切な利用に関する考え方及び方針に関する宣言(個人情報保護宣言)の公表や保有個人データのご本人への開示手続きなどを定めています。

個人情報保護宣言の全文、その他個人情報の取り扱いに関する詳細については、当金庫のホームページの他、店頭掲示のポスターにてご案内しています。

※アドレスは裏表紙をご参照ください。

当金庫の個人情報の取り扱いに関してご不明な点がございましたら、お取引店窓口または事務サポート課へお問い合わせください。

【飯田信用金庫 事務サポート課】

〒395-8611 飯田市本町1-2

TEL.0265 (52) 0211

FAX.0265 (22) 4315

■ATMによるキャッシュカード振込の一部制限について

振り込み詐欺をはじめとする特殊詐欺の被害は絶えず、依然として深刻な状況にあります。

特に、キャッシュカードを使用したお振込に不慣れな高齢のお客さまをATMに誘導して、預金を振り込ませる「還付金詐欺」が後を絶ちません。

当金庫では、こうした被害を防止するための対策として、一部のお客さまにつきまして、ATMによるキャッシュカードを使用したお振込を一部利用制限させていただきました。

お客さまには大変ご不便をお掛けいたしますが、お客さまの大切なご預金をお守りするための対策ですので、何卒ご理解、ご協力いただきますようお願いいたします。

1.対象となる口座

70歳以上のお客さまの口座で、過去2年間ATMにてキャッシュカードを使用したお振込を利用されていないもの。

2.内容

上記の口座は、ATMにてキャッシュカードを使用したお振込ができなくなります。

※ATMでの振込限度額を「0円」とさせていただきます

3.お振込以外のお取引

キャッシュカードによるお預け入れやお引き出しは、従来通りご利用いただけます。

4.上記の口座にてATMでのキャッシュカードによるお振込を希望される場合

平日の営業時間内に当金庫の窓口へお申し出ください。ご本人さまを確認のうえ、キャッシュカードによるお振込を可能とさせていただきます。

🚫 振り込み詐欺にご注意ください

「ATMで還付金が受け取れる」と言われたら、それは詐欺です。最近はおレオレ詐欺や還付金詐欺などの振り込み詐欺被害が増加しています。犯人は複数で劇団のように刑事役、弁護士役などを分担して演じることで被害者を信じ込ませ、お金を騙し取ろうとします。

少しでもおかしいなと思われたらお金を振り込む前、手続きする前に、もう一度ご家族やご友人などに確認・相談してください。

また、このような犯罪被害防止のため、当金庫では警察からの要請を受け、大口現金の払い戻しに際してはお使いみちの確認などの「お声掛け」をさせていただいておりますので、ご理解をお願いします。

🚫 キャッシュカードや暗証番号のお取り扱いにご注意ください

【お客さまへのお願い】

車上狙い等によりキャッシュカードが盗難に遭い、預金が不正に引き出される被害が社会的問題となっています。キャッシュカード等が盗難に遭ったり紛失されたりした場合は速やかに右記緊急連絡先までご連絡ください。

キャッシュカードが盗難に遭った場合に、暗証番号に生年月日など、類推されやすい番号を使用していたり、暗証番号を記録したメモと一緒に保管していたりすると、不正引き出し被害発生の確率が非常に高くなります。キャッシュカードの暗証番号は当金庫ATM

で簡単に変更いただけますので、類推されやすい暗証番号を使用されている場合は変更いただけますようお願いいたします。また、定期的に変更されることをおすすめします。

🚫 偽造・盗難キャッシュカードなど被害の補償について

当金庫では、個人のお客さまの偽造・盗難キャッシュカードによる不正な預金払い出し被害に対する補償を行っています。偽造・盗難キャッシュカードによる不正な預金払い出し被害に遭われた場合は、各お取引店へご相談ください。

なお、補償に際しては、キャッシュカード・暗証番号の管理状況、被害状況、警察への通知状況などについて、当金庫の調査にご協力いただくことが必要となります。

お客さまに「故意」、「重大な過失」または「過失」がある場合には、被害額の全部または一部について当金庫が補償いたしかねる場合がございますので、キャッシュカード・暗証番号の管理に十分ご注意ください。

【盗難・紛失時 緊急連絡先】

曜日等	受付時間帯	連絡先	連絡先電話番号
平日	8:30~17:00	各お取引店	店舗一覧(P58-59)をご確認ください
	上記以外の時間帯	事務部	フリーダイヤル 0120-58-0211
土曜・日曜・祝日	24時間対応		

■マイナンバー制度に関するお知らせ

平成28年1月より、「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」に基づき、マイナンバー制度が開始されました。

マイナンバー制度とは、税・社会保障・災害対策の分野における行政の効率化、国民生活の利便性の向上、公平・公正な社会を実現する社会基盤として導入された制度です。この制度により、国内に住民票を有する個人には12桁の個人番号、国内の法人には13桁の法人番号が割り振られています。

当金庫においては、税分野での一定のお取引にお客さまのマイナンバー(個人番号・法人番号)を届け出いただくことになりました。また、平成30年1月の改正法の施行により、預金口座へ個人番号・法人番号を付番することが追加されました。お客さまのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

なお、マイナンバーは法令で定められた目的以外での利用は禁止され、取り扱いには厳格な管理措置が義務付けられています。当金庫では、「飯田信用金庫個人情報保護宣言(プライバシーポリシー)」に基づき、適正な取り扱いを行ってまいります。

■お客さまからマイナンバー(個人番号・法人番号)の届け出をお願いする主な取引

個人のお客さま

- マル優・マル特等の非課税貯蓄申告書関係
- 財形預金(年金・住宅)
- 投資信託・個人向け国債の取引全般
- 国外送金
- 預金取引(当座預金・普通預金・定期積金・定期預金等)

※平成30年1月より

当金庫の出資会員または新規加入する場合、マイナンバーをお届けいただく場合があります。他、法定帳票提出時に必要な場合

法人のお客さま

- 定期預金・定期積金・通知預金
- 投資信託の取引全般
- 国外送金
- 預金取引(当座預金・普通預金等)

※平成30年1月より

当金庫の出資会員または新規加入する場合、マイナンバーをお届けいただく場合があります。他、法定帳票提出時に必要な場合

※一度ご提出いただいた番号が変更となった場合は、再度ご提示をお願いします。

お客さまからマイナンバーをご提示いただく際、「番号確認」と「本人確認」をさせていただきます。お手続きの詳細につきましては、担当者よりご説明させていただきます。また、ご不明な点などございましたら、お取引店窓口または営業担当者までお問い合わせください。



マイナンバー制度をかたった詐欺(不審な電話やメール等)には十分ご注意ください。不審に感じたら当金庫または警察署にご相談ください。

■ 金融ADR制度への対応

● お客さまからのご意見等に対する取り組み

当金庫は、金融商品や各種サービスなどに関するお客さまからのご意見、ご相談、苦情、紛争等(以下「苦情等」という)のお申し出に迅速・公平かつ適切に対応するため、以下のとおり金融ADR制度も踏まえ、内部管理態勢等を整備して苦情等の解決を図り、お客さま保護とお客さま満足度の向上に努めます。

1. 苦情等のお申し出があった場合、その内容を十分に伺ったうえ、内部調査を行って事実関係の把握に努めます。
2. 事実関係を把握したうえで、営業店と関係部署との連携を図り、迅速・適切かつ公平にお申し出の解決に努めます。
3. 苦情等のお申し出については記録・保存し、対応結果に基づく改善措置を徹底のうえ、再発防止や未然防止に努め、今後の業務運営に活かしていきます。
4. 営業店および各部署に責任者をおくとともに、総務部コンプライアンス課がお客さまからの苦情等を一元的に管理し、適切な対応に努めます。
5. 苦情等の対応にあたっては、解決に向けた進捗管理を行うとともに、苦情等のお申し出のあったお客さまに対し、必要に応じて手続の進行に応じた適切な説明を取引店から行います。
6. お客さまからの苦情等のお申し出は、全国しんきん相談所をはじめとする他の機関でも受け付けていますので、内容やご要望等に応じて適切な機関をご紹介します。
7. 紛争解決を図るため、弁護士会が設置運営する仲裁センター等を利用することができます。その際には、当該仲裁センター等の規則等も踏まえ、適切に協力します。
8. 苦情等への対応が実効あるものとするため、内部監査部門が検証する態勢を整備しています。
9. 苦情等に対応するため、関連規程等に基づき業務が運営されるよう、研修等により金庫内に周知・徹底します。

● 苦情処理措置

当金庫は、お客さまからの苦情等のお申し出に公正かつ的確に対応するため業務運営体制・内部規則を整備し、その内容をホームページ、パンフレット等で公表しています。苦情等は、各お取引店または総務部コンプライアンス課にお申し出ください。

- ① **各お取引店**(電話番号はP58・59参照)
受付時間:9:00~17:00(信用金庫の営業日に限る)
- ② **担当窓口** 総務部コンプライアンス課
電話番号:0120-114-943(フリーダイヤル) 受付時間:9:00~17:00(信用金庫の営業日に限る)

当金庫でお取引いただいているお客さまからの相談や苦情を一般社団法人全国信用金庫協会が運営する全国しんきん相談所ならびに一般社団法人関東信用金庫協会が運営する関東地区しんきん相談所でも、電話、手紙、面談により受け付けています。

- ③ **全国しんきん相談所**
電話番号:03-3517-5825 受付時間:9:00~17:00(信用金庫の営業日に限る)
- ④ **関東地区しんきん相談所**
電話番号:03-5524-5671 受付時間:9:00~17:00(信用金庫の営業日に限る)

● 紛争解決措置

東京弁護士会、第一東京弁護士会、第二東京弁護士会(以下「東京三弁護士会」という)、長野県弁護士会が設置運営する仲裁センター等で紛争の解決を図ることも可能ですので、各お取引店、総務部コンプライアンス課、または全国しんきん相談所へお申し出ください。

また、各弁護士会に直接申し立ていただくことも可能です。なお、前記弁護士会の仲裁センター等は、東京都以外のお客さまにもご利用いただけます。

- ① **東京弁護士会 紛争解決センター**
電話番号:03-3581-0031 受付時間:9:30~12:00、13:00~15:00(土日祝日、年末年始を除く)
- ② **第一東京弁護士会 仲裁センター**
電話番号:03-3595-8588 受付時間:10:00~12:00、13:00~16:00(土日祝日、年末年始を除く)
- ③ **第二東京弁護士会 仲裁センター**
電話番号:03-3581-2249 受付時間:9:30~12:00、13:00~17:00(土日祝日、年末年始を除く)
- ④ **長野県弁護士会 紛争解決センター**
電話番号:026-232-2104 受付時間:9:00~17:00(土日祝日、年末年始を除く)

なお、東京三弁護士会の仲裁センター等は、東京都以外のお客さまにもご利用いただけます。その際には、下記の方法によりお客さまのアクセスに便利な東京以外の弁護士会の仲裁センター等もご利用可能です。

【移管調停】当事者間の同意を得たうえで、東京以外の弁護士会に案件を移管します。例)愛知県弁護士会に移管調停する。

■ 金融商品に関する勧誘方針

当金庫は、「金融商品の販売等に関する法律」に基づき、金融商品の販売等にあたっては、次の事項を守って、適正な勧誘を行います。

1. 私どもは、お客さまの知識、経験、財産の状況およびその金融商品の販売に係る契約を締結する目的に照らして、適切でわかりやすい情報の提供と商品説明をいたします。
2. 金融商品の選択・購入は、お客さまご自身の判断によってお決めいただけます。その際、私どもは、お客さまに適正な判断をしていただくために、その金融商品の重要事項について説明をいたします。
3. 私どもは、誠実・公正な勧誘を心がけ、お客さまに対し事実と異なる説明をしたり、誤解を招くことのないよう、研修等を通じて知識の向上に努めます。
4. 私どもは、お客さまにとって不都合な時間帯や迷惑な場所での勧誘は行いません。

*金融商品の販売等に関する勧誘についてご意見やお気づきの点等がございましたら、お近くの窓口までお問い合わせください。

地域密着型金融の推進への取り組みと 金融仲介機能の発揮

■ 地域密着型金融の推進への取り組み

当金庫は、さまざまな専門家と連携しながら良質な金融サービスの提供を目指しています。

個人のお客さま向けとして、地域サポート部に常駐する社会保険労務士2名が年金に関するご相談に応じています。また、営業統括部にはマネーアドバイザー6名を配置し、金融資産の運用に関する専門的なご相談に応じています。さらに、資産運用セミナーやマネーアドバイザーを講師とした地元高校生対象の金融教室も実施しています。

事業を営んでいるお客さま向けとして、経営アドバイザーがライフステージに応じたコンサルティングに取り組んでいます。商工会議所等において長く経営支援に携わった経験・ネットワークを活かし、多角的な視点からお客さまの課題解決に向け親身にご相談に応じています。

営業エリア内の店舗においては、各地域ごとに配属された法人専担者や各営業店担当者が、新規開業、各種補助金申請支援、事業承継・M&Aなど、経営に関するさまざまなお悩み対するご相談にお応えしており、ご相談内容によって外部専門家との連携による課題解決にも取り組んでおります。

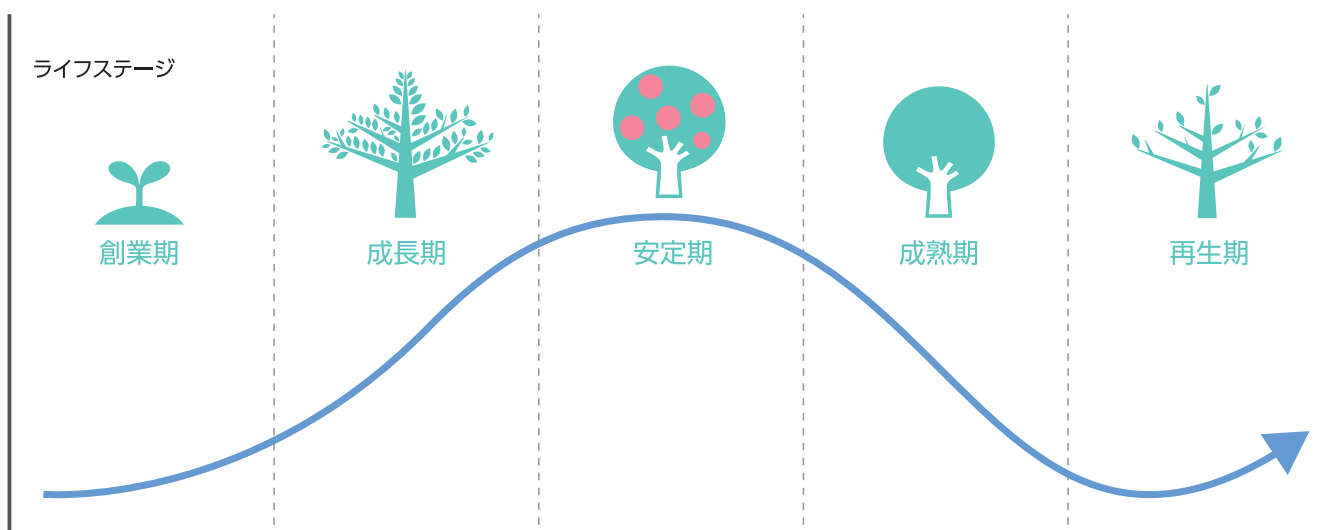
■ 金融仲介機能の発揮

当金庫は、前述のようなお客さま本位の良質な金融サービスを提供し、金融仲介機能の質の向上に努めています。「金融仲介機能のベンチマーク」を利用してこの取り組みについてお客さまにもご理解いただくとともに、当金庫の取り組み状況の進捗管理や課題について自己点検・自己評価し、今後のお取引先の価値の向上につながる有益な金融サービスの提供を目指していきたいと考えています。

◆ ライフステージについて

当金庫は、地域のみならずとの日常的なコミュニケーションを通じて、お取引先の経営目標の実現や経営課題の解決に向けて、ライフステージ(発展段階)を適切かつ慎重に見極めたうえで、状況に応じて適時に創業・新事業展開、売上向上、業務効率化、人材活用など最適な解決策(ソリューション)をご提案させていただいています。

当金庫では、お取引先からいただいた2,791先(令和3年3月末時点)の決算書等から、ライフステージの見極めや事業の状況を分析しています。



◆ 独自ベンチマーク

当金庫は、金融を通じて地域の経済発展に寄与することに加え、環境方針を策定しグループ全体として環境に取り組んでいます。環境に対する具体的な取り組みとして、国が進めるクリーンエネルギーの推進政策を側面から支援するため、節電やCO₂削減に取り組む企業または個人のお客さまに専用の融資制度を設けています。

ベンチマーク		令和2年3月末	令和3年3月末
太陽光、小水力、風力、バイオマス等の発電 設備資金等の与信先数及び融資残高	先 数	325先	334先
	融 資 残 高	6,586百万円	6,562百万円

◆ 共通ベンチマーク

さまざまな経営環境の変化により、当初に予定したような事業の展開ができず経営不振に陥ったお取引先に対し、当金庫は金融円滑の趣旨に沿った支援に取り組んでいます。

ベンチマーク		令和2年3月末	令和3年3月末
中小企業の 条件変更先に係る 経営改善計画の 進捗状況	条件変更総数	419先	550先
	好 調 先	1先	6先
	順 調 先	22先	45先
	不 調 先	396先	499先

当金庫では、未だ具体的な事業の構想がまとまっていなくても、お客さまがお持ちのアイデアや熱い思いについて、創業前の個別相談などにより準備段階から支援に取り組んでいます。

ベンチマーク	令和2年3月末	令和3年3月末
金融機関が関与した創業件数	64先	54先
金融機関が関与した第二創業件数	2先	3先

当金庫は、地域社会・地域経済を支える柱として重要な役割を担っているお取引先のライフステージに応じた経営支援に積極的に取り組み、地域の発展に貢献してまいります。

ベンチマーク		令和2年3月末	令和3年3月末
ライフステージ別の 与信先数	全与信先	2,564先	2,791先
	創 業 期	87先	72先
	成 長 期	64先	78先
	安 定 期	684先	896先
	成 熟 期	38先	66先
	再 生 期	384先	121先
ライフステージ別の 与信先に係る 事業年度末の 融資残高	全与信先	1,651億円	1,691億円
	創 業 期	25億円	21億円
	成 長 期	80億円	65億円
	安 定 期	415億円	630億円
	成 熟 期	9億円	14億円
	再 生 期	447億円	249億円

当金庫では、お取引先の事業について理解を深めるため、事業性評価に取り組んでいます。事業の成長性や今後の事業展開・将来性について妥当性を評価し、事業の発展に寄与するさまざまな支援を考えてまいります。

ベンチマーク		令和2年3月末	令和3年3月末
事業性評価に基づく融資を行っている 与信先数及び融資残高	先 数	490先	481先
	融 資 残 高	346億円	360億円
上記計数の全与信先数及び 当該与信先の融資残高に占める割合	先 数	19.1%	17.2%
	融 資 残 高	21.0%	21.3%

◆ 選択ベンチマーク

お取引先の既存事業の発展や新たな事業展開に向けた相談に対して、本部と営業店が協働してその事業について当金庫の支援方針を検討する「事業性評価検討会議『Ai-biz(アイビズ)』」を開催しています。

ベンチマーク	令和2年3月末	令和3年3月末
事業性評価の結果やローカルベンチマークを提示して対話を行っている取引先数	88先	95先
事業性評価の結果やローカルベンチマークを提示して対話を行っている取引先のうち、労働生産性の向上に資する対話を行っている取引先数	80先	87先

当金庫では、お取引先とコミュニケーションを深めつつ事業性評価に取り組むことにより、財務データや担保・保証・返済履歴等に必要以上に依存しない与信判断も行っています。

ベンチマーク	令和2年3月末	令和3年3月末
経営者保証に関する ガイドラインの活用先数、及び、 全与信先数に占める割合	全与信先数①	2,564先
	ガイドライン活用先数②	350先
	②/①	13.7%
		29.2%

取り組み項目	令和元年度	令和2年度
新規に無保証で融資した件数	399先	920先
保証契約を解除した件数	5先	5先
経営者保証に関するガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数 (当金庫をメイン金融機関として実施したものに限り)	0先	0先
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	7.26%	16.61%

創業に向け必要な手続きのお手伝いや店舗・事務所等の情報提供、さらに起業家同士の情報交換を目的とした交流会等もご案内しています。また、資金調達に関しては、創業関連融資「未来STORY」や補助金等の情報提供を行っています。

ベンチマーク	令和2年3月末	令和3年3月末
創業支援先数 (支援内容別)	①創業計画の策定支援 支援①	64先
	②創業期の取引先への融資 (プロパーと信用保証付きの区別) 支援②(プロパー)	0先
	支援②(信用保証付)	64先
		54先
		1先
		53先

お取引先が経営資源の「選択と集中」のために行うM&Aや、中小企業経営者の高齢化に伴い需要が高まっている事業承継について、さまざまなネットワークを活用し幅広いアドバイスをを行っています。

ベンチマーク	令和2年3月末	令和3年3月末
M&A支援先数	38先	24先
事業承継支援先数	49先	54先

お取引先の事業性評価や財務状況を理解するために、職員の自己啓発は欠かすことができません。お取引先の事業性評価や本業支援に資する研修への参加や、関連資格の取得を奨励しています。

ベンチマーク	令和2年3月末	令和3年3月末
取引先の本業支援に関連する研修等の実施回数、同研修等への参加者数、及び同趣旨の取り組みに資する資格取得者数	研修実施回数	6回
	参加者数	200人
	資格取得者数	5人
		5回
		170人
		4人

お取引先に対して専門性の高い支援事業を行うため、「よろず支援拠点」の活用および「ものづくり補助金」等の申請のお手伝いに積極的に関与しています。

ベンチマーク	令和2年3月末	令和3年3月末
取引先の本業支援に関連する中小企業支援策の活用を支援した先数	28先	14先